

○ 農業関係試験場の研究活動等実施状況

1 多分野連携研究（令和元年度）

試験場	課題名	試験期間
農業試験場	水田畦畔除草管理機の開発と実用化推進	平 27～令 2
農業試験場	プレミアム果実生産を後押しするハンディ型熟度測定機の開発	平 29～令 2
農業試験場	NAGANO WINE 栽培情報プラットフォーム構築事業	平 29～令 1
野菜花き試験場	レタス収穫機の開発と実用化推進	平 27～令 2
南信農業試験場	「市田柿」剥皮工程のための自動判別・高精度位置決めロボットの開発	平 29～令 1

2 民間企業、大学等との連携状況（令和元年度）

試験場	連携 課題数	連携機関数				
		大学	国研	他県	民間	計
農業試験場	13	6	20	100	8	134
果樹試験場	6	5	12	24	7	48
野菜花き試験場	20	28	40	126	36	230
畜産試験場	5	5	8	30	8	51
南信農業試験場	1	1	0	0	3	4
計	45 (54)	45 (61)	80 (100)	280 (329)	62 (74)	467 (566)

* 大学、国研（国立研究開発法人）、他県、民間、合計数は延べ数

* () 内は平成 30 年度実績

3 指導会・研修会等への派遣・参加実績（平成 30 年度）

試験場	件数	派遣人数	参集人数計
農業試験場	52	110	2,861
果樹試験場	74	208	4,074
野菜花き試験場	77	124	2,950
畜産試験場	49	112	706
南信農業試験場	43	116	1,965
計	285 (282)	656 (629)	12,337 (10,774)

* 件数、派遣人数は延べ数、

* () 内は平成 29 年度実績

4 試験場別現地試験実施状況（平成 30 年度）

試験場	現地試験実施課題数	設置市町村数	設置箇所数
農業試験場	40	32	89
果樹試験場	49	18	59
野菜花き試験場	67	29	80
畜産試験場	8	8	10
南信農業試験場	6	7	12
計	170 (183)	94 (51)	250 (235)

*設置市町村数は実数。設置箇所数は延べ数

*（ ）内は平成 29 年度実績

○ 普及に移す技術事項

1 平成 30 年度普及に移す農業技術*の内容（各技術の数）

部門別	作物	果樹	野菜花き	畜産	土壌肥料	病虫	合計
普及技術	2	1	2	0	1	4	10
試行技術	3	0	4	1	1	1	10
技術情報	3	9	5	2	2	8	29
農薬情報	4	0	1	0	0	29	34
合計	12	10	12	3	4	42	83

2 年度別の普及に移す農業技術（各技術の数）

年 度	昭 34～平 18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
普及技術	3,307*	74	68	59	43	42	33	39	44	44	45	6	10
試行技術	—	7	27	26	17	15	13	17	6	11	10	10	10
技術情報	—	38	44	65	53	51	59	49	51	58	46	56	29
農薬情報	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	21	34
合 計	—	119	139	150	113	108	105	105	101	113	101	93	83

※普及に移す農業技術

「普及技術」：新たな技術・品種として普及を図る農業技術

「試行技術」：普及技術とするには未解決の部分があるものの、生産技術の向上に役立ち、生産現場において試行する価値のある農業技術

「技術情報」：試験や調査で得た新たな知見で、生産技術の体系化には至らないものの、情報として参考となる農業技術

「農薬情報」：農薬効果試験（対象や目的を特定した農薬（殺菌剤、殺虫剤、除草剤、植物成長調整剤等）の効果（施用により生じる薬害を含む）を検証する試験）によって得られた農業技術。平成 28 年度までは普及技術に含まれる。

* 昭和 34 年度～平成 18 年度の「普及技術」のみの合計数

* 普及に移す農業技術については、農業関係試験場HP (<https://www.agries-nagano.jp/>) を参照